



仁科芳雄 *Yoshio Nishina*

1890 年 岡山県浅口郡 生

量子力学を研究。日本に量子力学の拠点を作ることに注力した。日本初の加速器は、彼の主導で作られた。日本の現代物理学の父と謳われ、理研が発見した 113 番元素「ニホニウム」は、彼に因んで「ニシナニウム」にするという案もあった。中学時代はテニス部に所属。